

今年4月に実施された小学6年生や中学3年生対象とした国の全国学力テスト(国語と算数・数学の2科目)の結果が24日ようやく公表された。

今回のテストには、知識を問うA問題と、知識の活用を問うB問題があり、結果は論理的な思考力や表現力など、広い意味での読解力が必要なB問題に課題があった。「実生活にはあふれる情報から必要なものを選んで解答を導くのが苦手」と指摘する。また、「感想や考えを書かせる問題は、解答するための条件が増えると下がる傾向にあった。文科省は今回のテスト結果から、教師の指導上、設問ごとに「日常生活に見られる様々な形と、学習した図形を関連づける」「複数の資料の共通点や相違点を整理して自分の考えを発表させる」との助言としている。